○温室効果ガス排出削減報告書一覧 （静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）（H29-R1）

		温室効果ガス排出量								原単位排出量			基本対策				特色取組				県事業参画			その他の温暖化対策			自己評価点数分布
事業所名	実施年度	目標設定	基準年度	基準値(t-CO2)	目標年度	目標値(t-CO2)	基準年度比（目標）	実績(t-CO2)	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	調整後の温	基準年度比	
株式会社ヤクルト 本社 富士裾野工場	31	★	28	13,292	31	12,893	97.0%	12,499	94.0%				29-31	設備導入	電気使用設備	更新する機器については、高効率のものを採用した。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	市が企画する緑化活動に参加できた。							61～80
													29-31	設備導入	照明設備	更新する機器については、LEDを採用した。											
													29-31	設備導入	熱利用設備	純水製造時の蒸気の使用方法を見直し、蒸気使用量を削減した。											
													29-31	設備導入	空気調和設備	アイスバンク設備を更新し、効率の高い運転ができるシステムを採用した。											
													29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを活用し、環境活動や社内教育を計画的に実施した。											
													29-31	運用対策	運転管理	アイスバンク設備の運転時間を調整し、高効率な運転ができるように管理した。											
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	エアコン毎に設定温度を取り決め管理できた。											
矢崎エナジーシステム株式会社 天竜工場	31		28	8,358	31	8,484	101.5%	7,206	86.2%	★	97.0%	90.0%	29-31	設備導入	燃焼設備	①350t-7号機 溶解炉省エネバーナーに変更 ②6棟アロエース更新 （吸収式冷温水機）	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	省エネ月間中で家庭内の省エネチェックを呼びかけを行う。				9	7197	0.8610912	41～60
													29-31	設備導入	電気使用設備	①受変電設備の更新 超高効率型変圧器 3Φ500KVA×1台											
													29-31	設備導入	電気使用設備	①37kwエアーコンプレッサーの更新											
矢崎エナジーシステム株式会社 沼津製作所	31		28	14,441	31	12,130	84.0%	15,167	105.0%	★	97.0%	85.5%	29-30	設備導入	照明設備	LED等の高効率照明器具へ更新し、電気使用量を削減した。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、ステークホルダーミーティングは中止(案内4/14)したが、環境報告書等を送付し、意見・質問等をいただき、Q＆Aの送付を実施(6/5)				12	15155	1.0494426	61～80
													29-30	設備導入	電気使用設備	生産ラインの各駆動モーターやポンプ類を、インバータによる回転数制御に変更し、電気使用量を削減した。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	①11/14に事業所周辺の3つの公園の草取り、ゴミ拾いを実施。参加者52名、回収ゴミ40袋 ②6/4に事業所周辺の3つの公園及び川の草取り、ゴミ拾いを実施。参加者38名、回収ゴミ38袋							
													29-30	設備導入	照明設備	必要、不要を区分し、レイアウトを変更することで、照明器具を削減した。											
													29	設備導入	電気使用設備	休日無人運転時、エアーの必要量が少ない為、小型コンプレッサーへ切り替え、コンプレッサー運転を最小限に抑えた。											
矢崎エナジーシステム株式会社 富士工場	31		28	31,619	31	30,670	97.0%	30,208	95.5%	★	97.0%	84.2%	29-31	設備導入	電気使用設備	VVF変台変圧器の更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	2019年5月 事業所周辺の近隣道路や川、側溝のゴミ拾い	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001の内部監査及び 外部監査実施。	9	30199	0.9550903	61～80
													29-31	設備導入	電気使用設備	省エネタイプへの更新による高効率化実施 ①大型伸線機ｺｲﾗｰﾓｰﾀｰ更新 ②送水ﾎﾟﾝﾌﾟﾓｰﾀ更新 ③ﾀｰﾎﾞﾌｧﾝﾓｰﾀｰ更新 ④YCRﾌﾟﾛｾｽ水ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ更新 ⑤ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	2019年6月 ステークホルダー ミーティング							
													29-31	設備導入	照明設備	・照明設備 ①省エネタイプ LED化へ変更 ②一部照明設備の 減灯（間引き）	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	2019年8月 富士山一斉清掃							
																–	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	2018年10月に、あまご（魚）の河川放流を行った							
矢崎計器株式会社 島田製作所	31		28	8,503	31	8,070	94.9%	7,716	90.7%	★	97.0%	96.5%	29-31	設備導入	照明設備	5年計画で室内照明全てをLEDに更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	環境月間に花の種を配布した（800袋）	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	2015年度版への更新完了				41～60
													29-30	設備導入	照明設備	水銀灯以外の外灯をLEDに更新											
													30-31	設備導入	電気使用設備	消費電力が多い成形機から高効率の成形機へ生産する設備を切り替えを実施											
													30	設備導入	空気調和設備	旧式の空調設備（吸収式冷温水機）の更新											
													29	設備導入	空気調和設備	遮熱塗装の実施											
矢崎総業株式会社Y-CITY	31		28	6,648	31	6,449	97.0%	6,559	98.7%	★	97.0%	98.8%	29-31	運用対策	推進体制の整備	ISO14001の継続認証 在籍する全部署の代表者をメンバーとした環境委員会を実施し(3回/年)、エネルギー使用原単位の状況確認や削減対策を検討した	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	高知県梼原町と梼原町森林組合と協働で森林整備を実施	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001に従い、事業所の環境マネジメントシステムを運用した				41～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	管理表を用いてエネルギー使用設備の使用状況、老朽化等の状況を把握した(5月)	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	狩野川水系水質保全協議会(裾野長泉支部)への参画	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	従業員の自動車通勤の許可条件を設けて、公共交通機関を使用させる取り組みを実施した				
													29-31	運用対策	保守及び点検	各設備の保守点検を計画し実施した	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	廃棄物排出量の自主目標を設定し、削減活動を推進							
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	各建屋にて、室温、湿度、作業環境を考慮し空調機の設定温度を定めた	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	新規の開発製品について、社内LCAツールを用いて環境評価を実施							
													29-31	設備導入	電気使用設備	省エネタイプの自動販売機の設置											
													29-30	設備導入	電気使用設備	電力量に応じた変電設備の適正配置の実施											
													29-31	設備導入	熱利用設備	温水ヒーターや吸収式冷温水機等の空調設備の更新は、現行機器より熱効率の高い設備を導入する											
													29-31	設備導入	照明設備	照明機器の更新時には、LED照明、冷陰極蛍光管等の省エネルギー型を採用する											
矢崎部品株式会社 大浜工場	31		28	8,599	31	8,500	98.8%	7,238	84.2%	★	98.8%	98.8%	29-31	設備導入	照明設備	・LED照明の導入	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	アダプトプログラム（工場周辺の清掃活動）の実施。	29	ふじのくにエコチャレンジ	ふじのくにエコチャレンジに緑のカーテン活動実績を報告した。				41～60
													29-31	運用対策	運転管理	・熱処理炉対象製品削減による稼働時間削減	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物の分別を行い、廃棄物量の削減を実施。							
													29	設備導入	電気使用設備	・プレス機2台更新 ・コンプレッサー2台更新	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	業務用冷凍空調機器の定期点検を行い、フロン漏えいの防止を図る。							
矢崎部品株式会社 裾野製作所	31		28	11,525	31	11,179	97.0%	9,436	81.9%	★	97.0%	99.4%	29-31	設備導入	照明設備	40W×2灯のFLR、FL、HF蛍光灯を同等の明るさのLED照明に798台(H29年)+1121台(H30～H31)＝1919台更新。					29-31	緑の募金	9月に御殿場市活動へ協力				0～20
矢崎部品株式会社 ものづくりセンター	31		28	11,306	31	10,967	97.0%	10,212	90.3%	★	100.0%	93.1%	29	設備導入	電気使用設備	エアーコンプレッサーの更新により省エネ効果がある	30	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	牧之原小学校4年生（32名）を対象に、矢崎のリサイクル事業の紹介を行う 11月30日実施							61～80
													29	設備導入	電気使用設備	ネットワーク機器の更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	環境審議会（2回/年度） ・牧之原市環境計画 ・バイオマス発電 ・災害廃棄物処理計画 ・他							
													29	設備導入	電気使用設備	アロエース30RT2台更新による送水ポンプ2台更新											
													30	設備導入	照明設備	駐車場の照明をLED化し、使用エネルギーの削減											
													30	設備導入	照明設備	金型棟内の照明を水銀灯からLED化し、使用エネルギーの削減											
													31	設備導入	電気使用設備	6,000KVA油入変圧器を低損失型変圧器に更新											
柳河テクノフォージ株式会社 引佐工場	31	★	28	8,677	31	8,243	95.0%	7,517	86.6%				29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	高周波誘加熱装置のコイル減処理対応 加熱起動時の立上り時間短縮改善											41～60
													29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	受電設備の集約											
													29-31	設備導入	照明設備	–											
株式会社ヤマイチプライメタル 磐田工場	31	★	28	4,983	31	4,900	98.3%	5,639	113.2%				29-31	運用対策	保守及び点検	掲げた計画を月1で実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	なるべく裏紙の活用を心掛けた							0～20
													29-31	運用対策	燃焼合理化	空気比の調整											
株式会社山恭製紙所	31		28	9,506	31	9,224	97.0%	8,405	88.4%	★	86.9%	97.4%	30-31	設備導入	電気使用設備	インバーターを導入 できていない。											0～20
													30-31	設備導入	電気使用設備	故障したモーターから 随時導入している。											
													30-31	設備導入	熱利用設備	断熱材を購入できていない。											
													31	運用対策	加熱及び冷却並びに伝熱の合理化（熱利用設備	設備への影響を見ながらヘッダーの圧力設定を徐々に下げる。											

株式会社ヤマシタ	31	★	28	4,100	31	3,900	95.1%	4,098	100.0%				29-31	運用対策	排熱の回収利用	ドレン回収設備の維持管理											21〜40
													29-31	設備導入	空気調和設備	配管やダクト等に断熱材を追加。ほぼ全域で断熱処理できた。											
													29-31	運用対策	保守及び点検	貫流ボイラ5台を対象にメーカーによる点検整備を実施。											
													29-31	設備導入	照明設備	照明設備をLEDに変更する計画を進めた。業者に依頼し下見や変更立案をたてた。工事の補助金申請。											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	機器別に状態保守と定期保守を区別し適正な管理をした。日々の点検の実施。											
ヤマトエスロン株式会社 静岡工場	31		28	3,808	31	4,100	107.7%	3,796	99.7%	★	97.8%	85.3%	29	設備導入	電気使用設備	真空ポンプ7.5kw(3台)を5.5kw(3台)にしインバーターにて圧力制御した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	ペーパーレス・バーコード管理を始めた。紙のリサイクルを増やした。	29-31	緑の募金					61〜80
													29	設備導入	照明設備	既設蛍光灯を20灯LED照明に交換した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	–							
													30	設備導入	電気使用設備	延伸成形機を1台電動式に更新して電力消費量を抑えた											
													30	設備導入	電気使用設備	インバータータイプの中圧コンプレッサーを1台入替して電気消費量を抑えた											
													31	設備導入	照明設備	既設蛍光灯を100灯LED照明に交換した。											
													31	設備導入	電気使用設備	冷却塔の充填剤を変更して冷却効果の改善											
													31	設備導入	電気使用設備	–											
山梨罐詰株式会社	31		28	3,634	31	3,600	99.1%	3,545	97.6%	★	98.6%	82.1%	29-30	運用対策	エネルギーデータ管理	電力使用量については、デマンドコントロールによるピークカットを実施した。また、蒸気流量計および消費電力量測定器を設置した。	29-31	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに繋がる新たな環境マネジメントシステム等を構築すること。	平成31年度は、172.5tのシロップ廃液を処理し、26.3t-CO2の温室効果ガスを削減した。							41〜60
													29-30	設備導入	排熱回収設備	汚泥乾燥機の廃熱回収システムについて、まだ、設置できていない。											
ヤマハ株式会社 本社事業所	31		28	4,363	31	4,231	97.0%	4,948	113.4%	★	97.0%	96.5%	29-31	設備導入	空気調和設備	ﾋﾞﾙﾏﾙﾁｴｱｺﾝの更新 16.3kW×6台、26.7kW×2台、1.9kW×2台、21.3kW×5台	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	「我が家のスマートライフ宣言」 家庭での節電テーマの設定と結果報告の表彰	29-31	ふじのくにエコチャレンジ	実行委員として参画、協賛、クルボ事業の普及支援	1739	3209	0.7355031	41〜60
													29	設備導入	電気使用設備	–	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出抑制法に基づく点検の遵守	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 (協定締結企業)	静岡県及び浜松市と協定締結し、遠州灘海岸林での植林を実施				
													29-31	設備導入	照明設備	蛍光灯→LED 550台	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	クールビズ・ウォームビズの推進	29-31	ふじのくに森の町内会	社内のクールビズ・ウォームビズ啓発ポスター等に指定の紙を使用				
													30	設備導入	電気使用設備	–	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	環境省「ライトダウンキャンペーン」への参加 屋上ネオンサインの消灯	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001認証の継続				
																–	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	緑のエコカーテンの実施	29-31	公益財団法人静岡県グリーンバンク緑化募金	賛助会員として登録				
																–					29-31	緑の募金	浜松市緑化推進本部に寄付金負担				
ヤマハ発動機株式会社 袋井南工場	31		28	7,430	31	9,096	122.4%	10,393	139.9%	★	120.6%	137.8%	29-31	設備導入	照明設備	生産エリアの照明LED化	30	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。								21〜40
ヤマハ発動機 株式会社 磐田南工場	31		28	25,501	31	24,682	96.8%	24,024	94.2%	★	98.6%	95.9%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	コンプレッサの効率を把握しながら、稼働時間等も考慮し効率を低下させる前に整備を行った。	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	6月の環境月間に、従業員向けの省エネ展示を開催した。							81〜100
													29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	①循環水 水処理設備 (効果検証し設備停止) ②表面処理工程水切ブロ 制御変更によるブロ 時間削減											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エアー流量計による見える化を推進し、職場でのエアー漏れ削減活動を展開した。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	磐田市環境保全推進協議会主催の市内山林での植樹・間伐作業へ参加をした。(参加人数 2名)							
													30	設備導入	空気調和設備	ヒートポンプバランス制御(ヒーターレス)空調機の導入(精密機械室)											
													29-31	設備導入	燃焼設備	計画的に計測・制御機器を導入しており、今年度は2基設置した。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場周辺の清掃活動を実施(6月5日、参加人数 約300人)							
													31	設備導入	排熱回収設備	設備の廃熱回収(ヒートポンプの導入)											
													29-31	設備導入	燃焼設備	上記に合わせて、計測装置を2台導入した。											
													29-31	運用対策	運転管理	職場単位の省エネ改善テーマ活動展開											
													29-31	設備導入	熱利用設備	今年度は実施することができなかった。来年度以降で遮熱塗料を展開していく予定。											
													29-31	設備導入	電気使用設備	大型送風機1台にインバーターを設置した。											
													29-31	設備導入	電気使用設備	高天井LEDに更新した。											
													29-31	設備導入	照明設備	加工エリアを人感センサ付きLEDに更新した。											
ヤマハ発動機株式会社 中瀬工場	31		28	4,548	31	4,266	93.8%	4,266	93.8%	★	77.3%	77.3%	29-30	設備導入	空気調和設備	GHP式空調機から、最新制御の電気式空調機への切り替えを計画通り実施。											41〜60
													29-31	設備導入	照明設備	工場内の水銀灯を廃止し、LED灯への入れ替えを順次実施した。 蛍光灯照明のLED化も順次実施。											
													30-31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	電気室換気設備に温度センサーを設置、排水中和撹拌機のダウンサイズ実施。											
ヤマハ発動機株式会社 浜北工場	31		28	18,191	31	17,025	93.6%	17,227	94.7%	★	97.0%	94.5%	29-31	運用対策	推進体制の整備	工場内での 省エネ委員会活動	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	納涼祭							81〜100
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	工場内での 省エネ委員会活動	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	クリーン作戦							
													29-31	運用対策	運転管理	・コンプレッサの台数制御による運転 ・効率良い運転計画の策定	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	ウェルカメクリーン作戦							
													29-31	運用対策	保守及び点検	設備運転部門および保全部門による維持管理活動	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物部会の開催							
													29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	工場内での省エネ委員会活動											
													29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	電力見える化を活用した省エネ改善											
													29-31	設備導入	熱利用設備	熱処理炉の遮熱塗装											
													29-31	設備導入	電気使用設備	冷却水ポンプのINV化 等											
ヤマハ発動機株式会社 本社工場	31		28	61,161	31	56,126	91.8%	55,835	91.3%	★	97.9%	90.2%	29-31	設備導入	照明設備	LEDランプ及び高効率照明器具の採用	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	2019年3月15日「第20回磐田市地下水涵養事業」磐田地域の豊かな地下水を育み養う事を目的とした植林へ参加。約300本の植林。(主催:磐田市) 菊川テストコース内広葉樹植林地帯の保全	29-31	ふじのくにエコチャレンジ	H31年度はふじのくにCOOL チャレンジの実行委員会へ参加。	14	55821	0.9126895	81〜100
													29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	不要時の自動停止化やインバータを活用した電動機の損失低減	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	2019年5月12日実施。 回収ゴミ約3トン、総勢約3,500人、うち当社参加120人	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001取得認証取得を継続中。				
													29-31	設備導入	燃焼設備	溶解炉設備への空気比見える化の実施と、空気比管理	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	金属、プラスチック、鋳物砂などは分別し、再び原材料として活用するマテリアルリサイクル処理を実施しています。また、油や一部のプラスチックは助燃剤としてサーマルリサイクル処理を実施しており、燃焼後の残渣についてもセメントや路盤材原料として活用することで直接および間接埋立量「0トン」を継続して達成しています(リサイクル率100%)。	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	自動車通勤配慮計画に沿った実績報告提出(7月) (エコ通勤優良事業所認証継続)				
													29-31	設備導入	熱利用設備	炉壁面への遮熱塗料塗布による放射熱量損失低減	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	電動バイクEVINOの販売継続。 電動アシスト自転車の開発及び販売継続。 二輪車高環境性能車ブルーコアエンジン継続開発。電動アシスト高環境性能車グリーンコア開発継続。	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 (協定締結企業)	しずおか未来の森サポータ制度締結企業のヤマハ株式会社に協力した植林活動				
													29-31	設備導入	電気使用設備	サーボモーターやインバータ採用					29-31	CASBEE静岡	CASBEE評価B+以上を目標に各建設プロジェクトを計画中。				
													29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	蒸気不要箇所への供給停止											
													29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	IE3モーターの採用											

													29-31	設備導入	空気調和設備	高効率空調設備の導入														
ヤマハファインテック株式会社	31	★	28	8,093	31	7,850	97.0%	8,356	103.2%				29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー使用について監視し、消費動向把握に努めた。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場周辺道路の清掃活動を実施した。	29-31	ふじのくにエコチャレンジ	2018年度からふじのくにCOOLチャレンジに変更。 ヤマハグループの一員として活動に協力した。				41～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	機器等については点検等により不具合事項を把握し、計画的な補修に努めた。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	ヤマハで実施している「我が家のスマートライフ宣言」に参加した。	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ヤマハグループの一員として活動した。				
													29-31	運用対策	運転管理	コージェネ設備については、計画的なメンテナンス実施により高効率の運転に努めた。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の認証・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	電子化の推進により、排出量削減に取り組んだ。	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	ヤマハグループの一員として活動に協力した。				
													29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラーについては、計画的なメンテナンス実施により設備の健全性を維持している。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	排出する場合は、マテリアルリサイクルを優先するが、サーマルリサイクルにより社外での燃料の削減に協力できた。							
													29-31	運用対策	燃焼合理化	ボイラーについては、計画的なメンテナンス実施により設備の健全性を維持している。											
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	空調設備については、管理基準を定めて運用している。											
													29-31	運用対策	熱の動力等変換合理化	コージェネ設備については、計画的なメンテナンス実施により高効率の運転に努めた。											
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	不要時は停止し、不具合がある場合には修理等を実施するように努めた。											
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	台数制御、回転数制御等により電動機の負荷を低減するよう努めた。											
													29-31	設備導入	空気調和設備	空調設備導入時には対象エリア、設備仕様を十分に考慮した。											
													29-31	設備導入	照明設備	照明設備導入時には対象エリア、設備仕様を十分に考慮した。											
ヤマハモーターハイドロリックシステム株式会社　沼津工場	31		28	2,691	31	3,100	115.2%	3,022	112.3%	★	95.2%	87.8%	29-31	運用対策	保守及び点検	吸収式冷凍機の配管スケール除去											61～80
													29-31	運用対策	運転管理	コンプレッサー運転時間の最適化、効率化											
													29-31	設備導入	熱利用設備	ﾒｯｷﾎﾞｲﾗｰ3／8台更新											
													29-31	設備導入	電気使用設備	省ｴﾈ型ｴｱｰｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰの導入3/8台更新											
													29-31	設備導入	照明設備	省ｴﾈ型照明の導入　23/500灯更新											
													29-31	設備導入	空気調和設備	高効率GHPの導入 4／26台更新											
ヤマハモーターパワープロダクツ株式会社 南エ	31		28	3,821	31	3,706	97.0%	3,969	103.9%	★	97.0%	99.8%	30-31	運用対策	推進体制の整備	省エネ分科の会長に企画推進者を置き毎月各エリア担当を集めて進捗会の実施	30-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	実施	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001認証取得				41～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	月別で把握	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	実施							
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	性能等の検討を行い、保守時期を再度整理した。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	実施							
													29-31	運用対策	運転管理	コンプレッサー台数制御運用、大型コンプレッサー廃止による専用トランス廃止	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	実施							
													29-31	運用対策	保守及び点検	フィルター清掃等の計画実施											
													29-30	設備導入	電気使用設備	更新設備実施											
													29-30	設備導入	電気使用設備	更新設備実施											
													29-31	設備導入	照明設備	計画箇所実施（事務所一自動調光システム導入）											
株式会社やまひろ　関東工場	31		28	7,123	31	6,950	97.6%	6,995	98.2%	★	97.6%	103.8%	29	運用対策	推進体制の整備	ボイラーの台数制御の必要性をボイラー管理部署に説明し、過大な状態にならないよう指導を行う。											0～20
													29-31	設備導入	空気調和設備	ボイラーの台数制御機故障のため、手動管理を行なっていたが、制御機を修理実施。											
													30-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	冷凍倉庫冷凍機の更新を行なう。											
													29-31	設備導入	空気調和設備	ボイラーの台数制御機故障のため、手動管理を行なっていたが、制御機を修理実施。											
													30-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	冷凍倉庫冷凍機の更新を行なう。											
株式会社ヤヨイサンフーズ　清水工場	31		28	13,510	31	13,105	97.0%	11,654	86.3%	★	97.0%	97.8%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギーデーター管理の集約をして、そのデーターから、ムダの無いような運転に変更した。	30-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での緑化等環境保全となる行動を呼びかけ、行動につなげること。	ISO14001の従業員への教育、地域共生で興津川アドプト、三保海岸清掃等の参加、工場周辺の清掃活動							41～60
													29-31	運用対策	運転管理	エアーコンプレッサーの運転台数を１台削減。	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の認証・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	アイパットを導入し、帳票関係、会議資料等のペーパレスを実施							
													29-31	設備導入	熱利用設備	断熱による熱損失の低減。											
													29-31	設備導入	空気調和設備	効率の良いガスヒートポンプの更新											
													29-31	設備導入	照明設備	蛍光ランプからLEDへ変更。											
													29-31	設備導入	空気調和設備	排熱を利用して、水温を上げ、ボイラーの給水に利用。											
													29-31	設備導入	空気調和設備	一部の施設だけの実施											
													30	設備導入	熱利用設備	省エネ自然冷媒冷凍機　　への更新											
UCC上島珈琲株式会社　SCM本部　富士工場	31	★	28	3,411	31	3,375	98.9%	3,708	108.7%				29	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	（都市ガス）2017年環境目標に準じ、焙煎、脱臭装置の燃料効率化推進。QCサークル活動の活用による生産性向上 （電力）製造計画に則った交替勤務体制、場内照明のLED化							30	ふじのくにエコチャレンジ	6月21日（木）実施　　7月7日（土）実施				0～20
													30	運用対策	運転管理	（都市ガス）2018年環境目標に準じ、焙煎、脱臭装置の燃料効率化推進。QCサークル活動の活用による生産性向上 夜勤交替による連続稼働							31	ふじのくにエコチャレンジ					
													30	運用対策	燃焼合理化	焙煎、脱臭の燃焼時間見直し 業者によるバーナー点検　部品の交換											
													31	運用対策	運転管理	ISO14001沿って不要時の電源OFF啓蒙活動実施											
													31	運用対策	燃焼合理化	-											
株式会社ユタカ技研　豊事業所	31		28	6,581	31	6,778	103.0%	7,285	110.7%	★	98.0%	73.7%	29-31	設備導入	照明設備	フレスBL HFPG1リア照明LED化 製造2BL 事務所照明LED化　製造2BL DISCライン照明LED化											61～80
													29	設備導入	空気調和設備	工場棟空調機コントローラー設置											
													29-31	設備導入	電気使用設備	No.3ライン No.4ライン ミストコレクタ用ファン電動機高効率モーター採用											
													29	設備導入	電気使用設備	製造2BL H/Cライン エアーリーク検査工程 コンプレッサー設置											
													30-31	設備導入	熱利用設備	製造1BL　各洗浄機　熱源設備としてヒートポンプを採用すると共に熱風ヒーター、タワー=断熱材の施工											
アピタ静岡店	31	★	28	4,636	31	4,600	99.2%	4,302	92.8%				29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎日、各機器の運転状況を記録し、劣化等が見つかった場合業者手配。											41～60
													29-31	運用対策	保守及び点検	毎月のフィルター交換、切れてしまった蛍光灯の交換。											
													29-31	設備導入	照明設備	照明設備の消灯											
プレ葉ウォーク浜北	31	★	28	5,584	31	5,410	96.9%	4,048	72.5%				29	設備導入	電気使用設備	夜間のみ冷却運転を行う自動販売機を一部更新											61～80

														29~31	運用対策	運転管理	日常のエネルギーの使用量と空調機種別による発生熱量を数値化し確認できるようにした。														
														29~31	運用対策	推進体制の整備	毎月実施しているISO推進委員会において、エネルギー使用量などの情報を昨年との対比を用いて開催した。														
														29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	空調で使用する都市ガス、電気のエネルギーを熱量を算出し比較した。														
														29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	事務所内に過去3年間のエネルギー使用量のグラフを掲示した。														
ユニ・チャームプロダクツ株式会社　静岡工場	31		28	23,745	31	24,460	103.0%	21,068	88.7%	★	99.0%	78.6%	29	設備導入	電気使用設備	受変電設備 高効率変圧器　2台導入														41～60
													30	設備導入	電気使用設備	工場および事業所照明設備LED化　インバータコンプレッサー 1基導入 受変電設備 高効率変圧器　2台導入														
													31	設備導入	電気使用設備	受変電設備 高効率変圧器　2台導入														
													31	設備導入	照明設備	工場誘導灯照明LED化　≒ 30台 工場および事業所照明設備LED化推進 110W ≒90台														
ユニバーサル製缶株式会社　富士小山工場	31		28	7,035	31	13,800	196.2%	6,065	86.2%	★	97.0%	78.1%	29	運用対策	運転管理	品種切替回数の適正化	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	7月11日に地域協議会を開催。地域住民や小山町役場と環境等に関する意見交換を実施。	29~31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO:14001:2015年度版に対応し全従業員による継続的な環境保全活動取組んだ。				61～80
													29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	ライン停止（待機）時のプロワの連動停止	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	10月26日に工場周辺のゴミ拾いウォーキングを実施。								
													29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	未実施	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	10月26日に工場周辺のゴミ拾いウォーキングを実施。								
													29	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	工場通路の照明は人感センサー付きLED照明を採用	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	社内回覧をする時に、使用済み封筒を活用。資源の再利用を実施。								
													29	設備導入	電気使用設備	高効率モーターへの変更	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	法令に基づき定期的な専門業者による点検を実施。								
													29	設備導入	電気使用設備	未実施														
													29	設備導入	空気調和設備	未実施														
													29	設備導入	照明設備	LED照明器具への置換え														
													30~31	設備導入	電気使用設備	一括受電ではなく、系統別受電を検討し、配電ロスを削減														
株式会社ユニバンス　湖西工場	31	★	28	6,653	31	6,453	97.0%	5,821	87.5%				29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	週末稼働していない工場のエアー供給を停止した					30	ふじのくにFCV普及促進協議会	①FCVのPR、②FCV電源によるイルミネーションイベント、③顧客の送迎、④FCVの試乗イベント				41～60
													29~31	設備導入	照明設備	蛍光灯・水銀灯のLED化														
													29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	生産設備の非稼動時に運転準備電源切を実施した														
株式会社ユニバンス　浜松工場第一工場	31	★	28	2,723	31	2,641	97.0%	1,104	40.5%				29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	浜松工場から湖西工場への生産設備移管により、トータル的にエアーロス改善となった					30	ふじのくにFCV普及促進協議会	①FCVのPR、②FCV電源によるイルミネーションイベント、③顧客の送迎、④FCVの試乗イベント				41～60
													29~31	設備導入	照明設備	蛍光灯のLED化														
													29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	生産設備の非稼動時に運転準備電源切を実施した														
株式会社ユニバンス　本社工場	31	★	28	25,448	31	24,685	97.0%	22,959	90.2%				29~31	設備導入	空気調和設備	空調設備を更新した。(本館1F/2F/3F、開発2F、4工場、その他)					30	ふじのくにFCV普及促進協議会	①FCVのPR、②FCV電源によるイルミネーションイベント、③顧客の送迎、④FCVの試乗イベント				41～60
													29~31	設備導入	照明設備	蛍光灯・水銀灯のLED化														
													29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	生産設備の非稼動時に運転準備電源切を実施した														
													29~31	設備導入	電気使用設備	ポンプの高効率化														
ユニプレス株式会社　富士工場（富士宮）	31		28	2,276	31	3,011	132.3%	2,002	88.0%	★	89.4%	59.0%	29	運用対策	運転管理	設備の不具合による停止ロス削減や出来高向上に努め稼働率を向上させ ている。	29													41～60
													30	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	空気圧縮機4台稼動から3台稼働に変更、各設備不要時の電源切りの徹底により電気の損失を低減。														
ユニプレス株式会社　富士事業所	31		28	8,735	31	7,360	84.3%	7,996	91.5%	★	84.3%	74.8%	29~31	設備導入	照明設備	事務所照明のLED化 工場照明のLED化														41～60
													29	設備導入	熱利用設備	洗浄槽加温ヒートポンプ化														
													29	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーエアーヘッダーバルブ電気制御化														
横浜ゴム株式会社 三島工場	31	★	28	36,707	31	35,617	97.0%	35,503	96.7%				30~32	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	蒸気使用量削減（蒸気漏れ修復・改善）を実施しガス使用量を削減した。														41～60
													30~31	設備導入	空気調和設備	空調機に省エネ機器を取付けコンプレッサーの運転を制御して電力使用量削減を実施した。														
													30~31	設備導入	空気調和設備	高効率空調機導入により電力使用量を削減した。														
													30~32	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	エアー使用量削減（漏れ修復・改善）を実施しコンプレッサー電力使用量を削減した。														
													30~31	設備導入	熱利用設備	蒸気配管保温強化によりガス使用量を削減した。														
吉田町牧之原市広域施設組合　清掃センター	31		28	4,065	31	4,004	98.5%	4,324	106.4%	★	100.0%	101.9%	29~31	運用対策	保守及び点検	伝熱面等に付着したばいじんの除去、フィルターの目詰まりの除去、蒸気その他の熱媒体の漏洩部分の補修等を行った。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	行政区域内の小学校7校の4年生が施設見学を行い、各家庭から排出される可燃ごみの抑制と分別意識の向上の呼びかけを行った。					0～20
																–	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	従来、焼却処理していた衣類等の布類を資源化処理することにより、焼却量の削減を行った。							
株式会社吉野工業所　静岡工場	31		28	12,405	31	16,600	133.8%	15,199	122.5%	★	106.4%	98.7%	29~31	設備導入	電気使用設備	新規設備を導入した。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	省エネ会議の実施　月1回実施 改善事例の発表　月1回実施						41～60
													29~31	設備導入	照明設備	LED照明に入替実施中														
													29~30	設備導入	電気使用設備	新規設備と入替をした。														
													30	設備導入	空気調和設備	新規設備と入替をした。														
米久株式会社　富士工場	31	★	28	5,230	31	5,150	98.5%	5,996	114.6%				29	設備導入	燃焼設備	製造ラインのバーナー交換の実施した。 ボイラーのバーナーの定期清掃の実施した。													21～40
													29	運用対策	保守及び点検	ボイラーの定期点検を実施した。 保守契約を継続して締結した。														
													30	設備導入	排熱回収設備	コンプレッサーの排熱回収設備導入を検討している。														
													30	運用対策	保守及び点検	空調関連、ボイラーの入替を計画している。 蛍光灯からLEDに、出来るところから変更する。														
													31	運用対策	排熱の回収利用	熱回収コンプレッサーを導入、継続して使用している。 蛍光灯からLEDに、出来るところから変更する。														
													31	運用対策	保守及び点検	ボイラーの保守契約を継続し、定期的に保守を行った。														
													31	運用対策	保守及び点検	熱回収コンプレッサーの保守契約を継続し、定期的に保守を行った。 室外機の定期点検を行った。														
米久株式会社　夢工場	31		28	6,995	31	6,785	97.0%	5,056	72.3%	★	97.0%	104.4%	29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	エアコンプレッサの台数制御装置の導入。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	2017.4.22に実施	29	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	2017.5.20、2017.9.9、2017.11.11に実施。				41～60

														29-30	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯	空調負荷を軽減するため、夏季に窓にアルミシートを貼り、屋外との断熱を行った。	30	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	2018.4.28に実施	30	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	2018.9.8、2018.11.10に実施。				
														29-30	設備導入	照明設備	ラピッド型蛍光ランプの器具をLED照明に更新した。	31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	2019.11.9に実施	31	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	2019.5.11、2019.10.5に実施。				
														29-30	設備導入	照明設備	個別に照明の操作をしたい場所について、プルスイッチ付の照明に交換した。												
														29-31	運用対策	推進体制の整備	エコアクション21の導入。												
														29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラの日常管理を行い、適切に運用した。												
														29-31	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	手元スイッチ付の照明にすることにより、個別で照明の点滅ができるようにした。												
														29-31	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	PCモニターの不在時の電源OFF。												
米久ケンコーハム株式会社	31	★	28	6,506	31	6,312	97.0%	5,336	82.0%					29-30	運用対策	運転管理	設備の台数制御												61～80
														29-30	運用対策	エネルギーデータ管理	年度・月・日毎のﾃﾞｰﾀ管理を実施												
														29-30	運用対策	保守及び点検	薬剤によるﾎﾞｲﾗｰｽｹｰﾙ除去、蒸気配管設備の蒸気漏れ改修												
														30-31	運用対策	伝熱合理化、ア加熱設備等	-												
														30-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	一部配電経路の短縮を実施												
														30-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	使用電力量の多い時間帯に空調機の一時停止（特に事務所系）												
														30-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	同上												
														29-30	設備導入	照明設備	不必要な場所の消灯、降間センサーの設置												
米久デリカフーズ株式会社　静岡工場	31		28	4,194	31	4,000	95.4%	3,663	87.3%	★	95.4%	84.0%		29-31	設備導入	照明設備	一部、蛍光灯照明をLED照明に変更	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	冷凍冷蔵庫機器5台入替 空調機器3台入替 蒸気ボイラー2台入替	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	2019年度9月、11月に計画				41～60
														29-31	設備導入	照明設備	外灯をEEセンサーを取り付け自動点灯に変更												
														29-31	設備導入	電気使用設備	新規購入、生産機械の電動機は高効率の物を採用												
米久デリカフーズ株式会社　本社工場	31		28	3,627	31	3,600	99.3%	3,856	106.3%	★	98.9%	118.3%		29-31	設備導入	照明設備	照明の入替えに際し、LED照明に変更を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	旧型空調機を新型機に入替を行った	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	2019年度5月、10月に計画				0～20
														29-31	設備導入	照明設備	-												
														29-31	設備導入	電気使用設備	-												